

福祉科3年 マナー講習会

平成30年1月30日(火)に、福祉科3年生がホテルグランヴェール岐山でマナー講習会を行いました。

<目的>

基本的なテーブルマナーやホテル現場での高齢者、障がい者への接客マナーと、対応について福祉的な観点を学び、介助に活かす。



<テーブルマナーで学んだこと>

- * 事前にお客様の身体状況や配慮しなければならないことを把握し、個々に応じた食事形態の工夫(トロミ食やペースト食、ソフト食など)を行う
- * 同じテーブルの人が共通の話題で会話を楽しみながら食事をすることが大切である
- * 同じ時間を共有する中で、年齢層や各障害の特性に応じた心配りが必要である
例) 車いすの人の席位置、トイレまでの距離を考えた席順等



料理は味だけでなく、見た目の美しさにも感動しました
自然と笑顔になり、幸せな時間を過ごすことができました



デザートやパンの食べ方のマナーも身に付けることができました



<生徒の感想>

- * 今まで、結婚式等での食事会を経験したことが無かったので不安でしたが、基本的な食事についての礼儀やマナーを学び安心して食事ができました。また、嚥下機能が低下している人には刻んだものを提供したり、車いすの方でも利用しやすいよう席の配置を考えたりなど、きめ細やかな配慮がされていることを知りました。
- * 宴会などは自分だけの空間ではないため、周りに人がいることを意識する必要があります。今後、社会人になるにつれ、友達の結婚式や会社での集まりが増えてくると思います。皆が楽しいと思える食事会にするためには、食べ方だけでなく、会話や服装にも気を遣い、相手を思う行動が大切であると学びました。社会人として恥ずかしくない姿になるよう努力していきたいです。